

鶴見川出張所だより

京浜河川のHPは <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/>

国土交通省関東地方整備局
京浜河川事務所
鶴見・新横浜出張所発行
(代表) 鶴見出張所
電話045-501-3038
2013年11月08日【第08号】

台風26号の影響で鶴見川が増水し10月16日の朝「鶴見川多目的遊水地」に流入しました

大型で非常に強い台風26号の影響により、10月15日(火)昼過ぎから16日(木)朝方にかけて鶴見川流域では大雨となりました。鶴見の雨量観測所では、241mm、最大時間雨量40mmの降雨を記録しました。

この影響で鶴見川が増水し、亀の子橋水位観測所では、はん濫注意水位(5.80m)を超過し「洪水予報(はん濫注意情報)」の発表と水防警報(出動)を関係機関へ通知し警戒にあたりました。

鶴見川多目的遊水地では、右の写真のとおり、今年4月6日、9月15日～16日に続き、**3回目の流入**となりました。

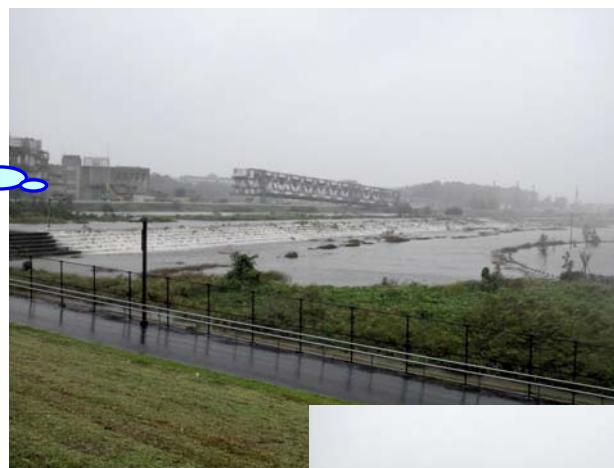
今回の流入で、サッカー場やテニス場などの公園施設が水没しました。

遊水地への流入により、下流部では水位低減効果があったと推定されます。



鶴見川多目的遊水地への流入は「今年3回目」となりテニスコート等が浸水しました

越流堤から遊水地に増水した水が流入している様子です。



テニスコートまで浸水しました。



鶴見川多目的遊水地の流入実績

No	流入年月日	出水名	流入量
1	平成15年8月15日	前線による豪雨	約7,000m ³
2	平成16年10月9日	台風22号	約1,250,000m ³
3	平成16年10月20日	台風23号	約80,000m ³
4	平成17年9月4日	前線による豪雨	約50,000m ³
5	平成20年5月20日	前線による豪雨	約9,000m ³
6	平成20年8月30日	前線による豪雨	約50,000m ³
7	平成21年10月8日	台風18号	約64,000m ³
8	平成22年12月3日	前線による豪雨	約62,000m ³
9	平成23年8月26日	前線による豪雨	約54,000m ³
10	平成24年5月3日	前線による豪雨	約18,000m ³
11	平成25年4月6日	低気圧による豪雨	約922,000m ³
12	平成25年9月15日	台風18号	約50,000m ³
13	平成25年10月16日	台風26号	約328,000m ³

加瀬水処理センターから矢上川へ排水する水門付近の護岸工事をを行います 堤防上の道路(矢上川橋～八兵衛橋まで)の舗装工事を行います

川崎市幸区南加瀬4丁目に設けられている『加瀬水処理センター』は、昭和48年11月から運転が開始されています。このセンターには、幸区、中原区、高津区、宮前区の一部からなる区域の下水が集まっています。ここで処理された下水は、矢上川に排水されています。

今回の工事は、矢上川の出口に設けられている水門の両脇の護岸を改修する工事です。

もう一つは、矢上川の堤防上道路を舗装する工事です。左下の図面に記載されているように矢上川橋から八兵衛橋までの区間両岸を約800m舗装します。それぞれの区間の概ねの工事時期が記載されていますので、通行止め等のご協力をお願いします。



舗装時期の概ねの時期が記入されています。

矢上川に放流している水門です。



あとがき

今年は、台風やゲリラ豪雨の関係で土日祭日や深夜までの勤務で職場に泊まることも何回かありました。

先日、鶴見川流域センターで広報担当として1日勤務しましたが、遊水地のことが話題となり屋上案内(遊水地が展望できる)を3回行いました。

台風が多かったのと大島などで災害があったため、水害に関する意識が高まっているように感じました。

これから河川内では、工事が本格的に行われるようになりますので、工事状況など何回かに分けて紹介して行けたらと思っています。

また、鶴見川に関する話題提供も行っていきますので、よろしくをお願いします。

『鶴見川出張所だより』編集長(上林喜美夫)

鶴見川流域センターは鶴見川の情報発信しています

JR小机駅の近くにある、地域防災施設『鶴見川流域センター』は、流域にお住まいの皆様への情報発信施設として、また、洪水や地震時の防災拠点となる施設として運営しています。

11月は、「ビー玉コロコロで防災くんれん」「防災チェック探険隊」「ハザードマップで防災くんれん」など防災をテーマにした子ども向けのイベントが行われています。

詳しい予定等は、流域センターで確認し、ぜひ、ご来館下さい。

【毎週火曜日が休館日です】

住所 横浜市港北区小机町2081

電話 045-475-1998

(鶴見川流域センター直通)